

令和7年度 相生中学校中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様に説明責任を果たすことが重要であると考え、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、学校が各調査の結果や各調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、各調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにし、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 「全国学力・学習状況調査」の調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への学習指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

1 全国学力・学習状況調査

※中学校理科はICT端末等を用いた、文部科学省CBTシステム（MEXCBT）によるオンライン方式（以下、「CBT」【=Computer Based Testing】とする）で実施。

学年	実施月日	生徒数 (人)	平均正答率(%)		平均無解答率(%)	
			国語	数学	国語	数学
3年	学校	139	53	43	5.6	11.1
	大阪市	—	52	46	6.8	11.2
4月17日	全国	—	54.3	48.3	6.7	10.6

	平均IRTスコア
	理科
学校	477
大阪市	489
全国	503

※IRTとは、国際的な学力調査等で採用されているテスト理論です。

この理論を使うと、異なる問題から構成される試験・調査の結果を、同じものさし（尺度）で比較することができます。

※IRTスコアとはIRTに基づいて各設問の正誤パターンの状況から学力を推定し、500を基準にした得点で表すものです。

令和7年度 相生中学校中学校のあゆみ
—結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

調査結果から

【成果と課題】

○全国学力・学習状況調査結果

(国語)

結果概況より、本校の生徒と大阪府・全国の平均の正答数の分布を比較すると、「0問～7問」の正答者数が、府・全国よりも低く、「7問～10問」が府・全国よりも高い結果であった。このことから、府・全国と比べ、中間得点層が多いことが分かった。このことから、理解度が低い生徒の比率が低いものの、高い生徒の割合も低いことが分かる。今後はこの中間層を高い層に押し上げるのが課題である

(数学)

全国と比較して、「関数」の領域において平均正答率が1.8ポイント下回る結果となった。しかし、その他の領域においてはすべて府・全国の平均正答率よりも上回る結果となった。この結果を学習指導に生かしていきたい

<理科> 府・全国と比較して、平均得点値は下回る結果であった。得点同を見ても、国語、数学と同様に中間層が前項平均よりも多い結果であった。理科に関しては、中間層の中でも得点が低い層の割合が高いため、基礎学力の定着が課題である。

【今後に向けて】

3教科とも同じような得点分布であったため、他の強化についても同様ではないかと予想される。全教科を通じて基礎的な学習内容の定着を図ることと、中間層から高得点層への引き上げが課題である。学校全体での研究所業や研究協議を重ね、日頃の授業内容の見直しと改善を図っていきたい。

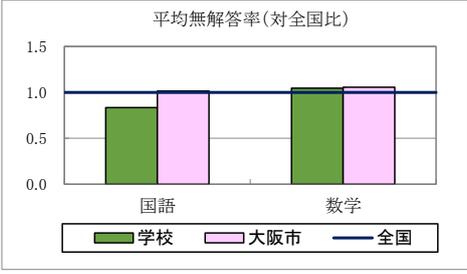
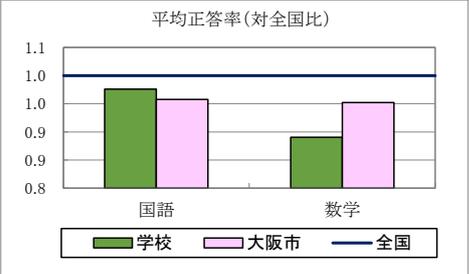
令和7年度 相生中学校中学校のあゆみ
 —結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

全国学力・学習状況調査 教科に関する調査より

【 全 体 】

	平均正答率(%)	
	国語	数学
学校	53	43
大阪市	52	46
全国	54.3	48.3

	平均無解答率(%)	
	国語	数学
学校	5.6	11.1
大阪市	6.8	11.2
全国	6.7	10.6

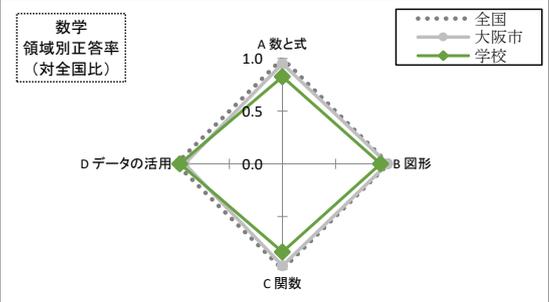
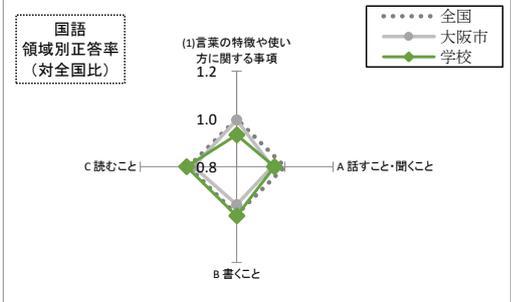
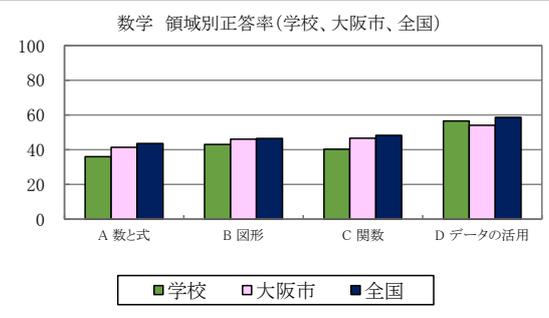
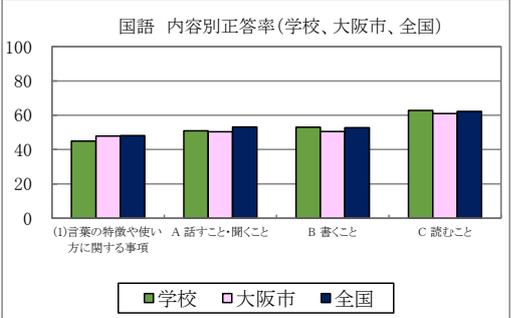


【 国 語 】

学習指導要領の内容	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方に関する事項	2	44.9	47.9	48.1
(2)情報の扱い方に関する事項	0			
(3)我が国の言語文化に関する事項	0			
A 話すこと・聞くこと	4	50.9	50.4	53.2
B 書くこと	5	53.1	50.6	52.8
C 読むこと	3	62.8	61.0	62.3

【 数 学 】

学習指導要領の領域	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
A 数と式	5	36.0	41.4	43.5
B 図形	4	43.0	46.1	46.5
C 関数	3	40.3	46.6	48.2
D データの活用	3	56.6	54.0	58.6

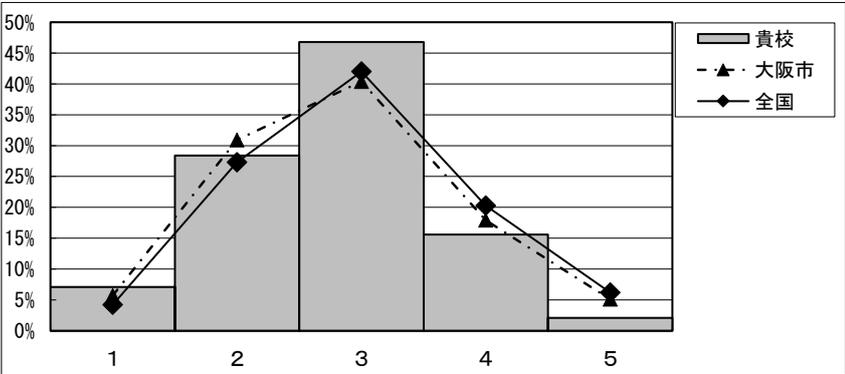
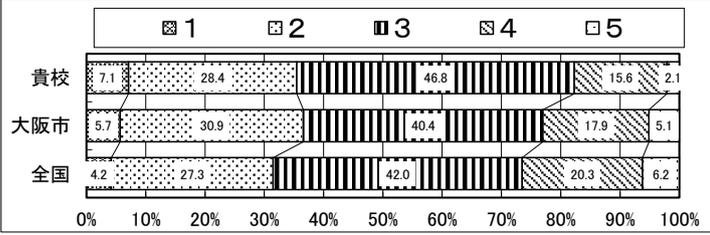


令和7年度 相生中学校中学校のあゆみ
 —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

全国学力・学習状況調査 教科に関する調査より

【理科】

	平均IRTスコア
学校	477
大阪市	489
全国	503



令和7年度 相生中学校中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

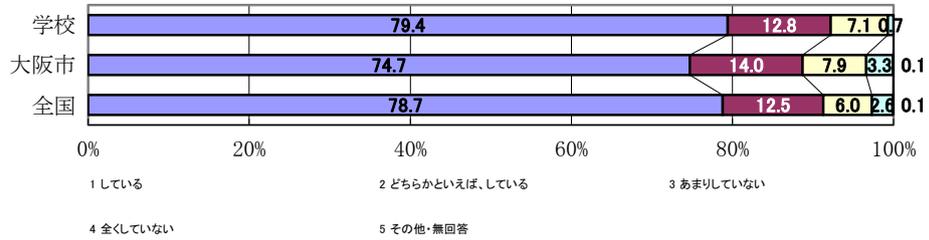
生徒質問より

1 2 3 4 5 6 7 8

質問番号
質問事項

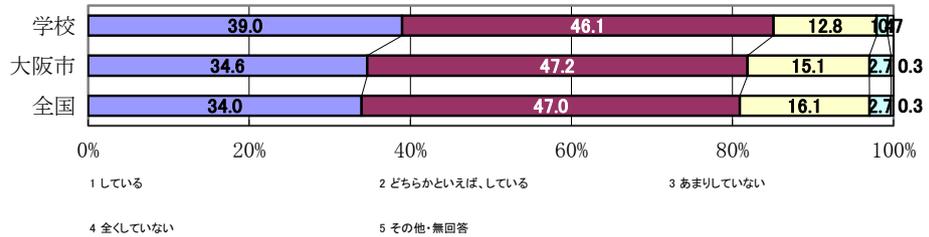
1

朝食を毎日食べていますか



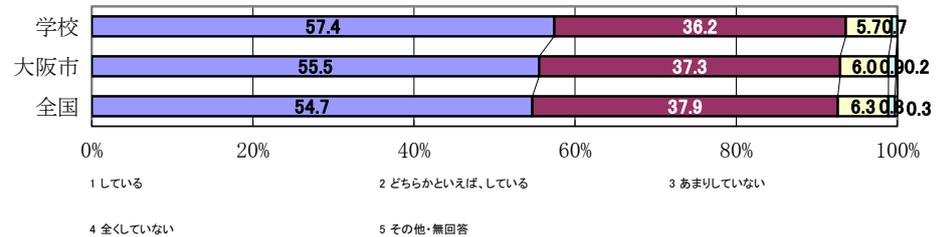
2

毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか



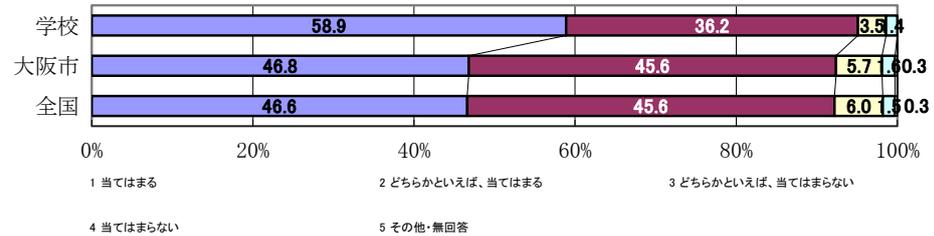
3

毎日、同じくらいの時刻に起きていますか



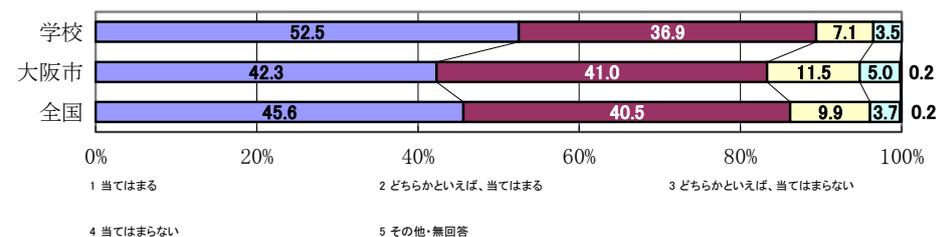
6

先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか



12

学校に行くのは楽しいと思いますか



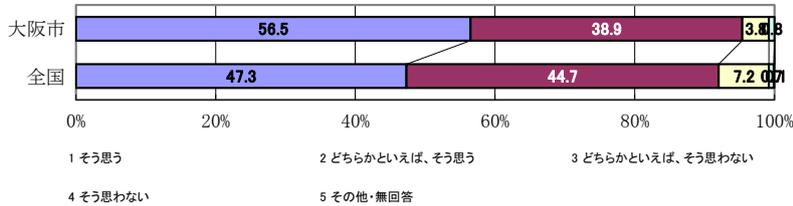
令和7年度 相生中学校中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

学校質問より



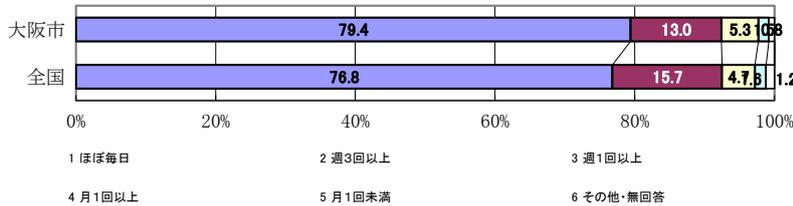
質問番号
8
質問事項
調査対象学年の生徒は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか

学校 「そう思う」を選択



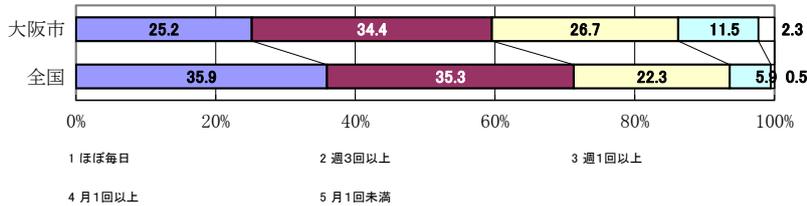
質問番号
55
質問事項
前年度に、教員が大型提示装置等(プロジェクター、電子黒板等)のICT機器を活用した授業を1クラス当たりの程度行いましたか

学校 「ほぼ毎日」を選択



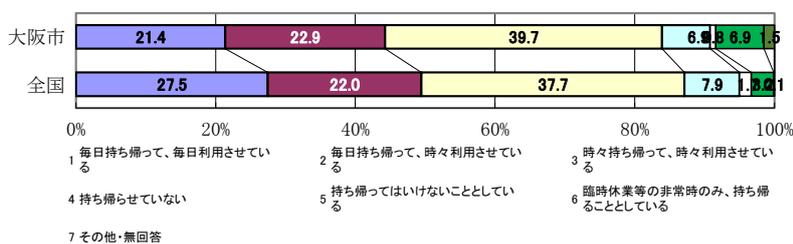
質問番号
59
質問事項
調査対象学年の生徒が自分で調べる場面(ウェブブラウザによるインターネット検索等)では、生徒一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用させていますか

学校 「ほぼ毎日」を選択



質問番号
66
質問事項
生徒一人一人に配備されたPC・タブレットなどの端末を、どの程度家庭で利用できるようにしていますか

学校 「毎日持ち帰って、時々利用させている」を選択



質問番号
83
質問事項
令和6年度「全国学力・学習状況調査」の自校の結果について、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか

学校 「よく行った」を選択

